

平 成 2 2 年 度

広島中央環境衛生組合一般会計
歳入歳出決算審査意見書

広島中央環境衛生組合監査委員

広中環監第22号

平成23年10月22日

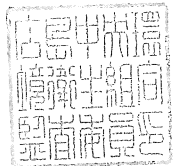
広島中央環境衛生組合

管理者 蔵田義雄様

広島中央環境衛生組合監査委員 光野義信

同 中平好昭

同 赤松良雄



決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された平成22年度
広島中央環境衛生組合一般会計歳入歳出決算及びその他政令で定められた
書類について審査を終了したので、次のとおり意見を提出する。

目 次

一般会計歳入歳出決算状況審査意見	ページ
第1 審査の対象	1
第2 審査の期間	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の結果	1
1 はじめに	2
2 一般会計	2
(1) 一般会計の概要	2
(2) 性質別歳出の状況	2
3 歳 入	2
(1) 歳入の概要	2
(2) 款別歳入の状況	3
4 歳 出	4
(1) 歳出の概要	4
(2) 款別歳出の状況	4
(3) 節別歳出の状況	6
(4) 翌年度繰越額の状況	6
5 財産に関する調書	6
(1) 土地（建物を除く）	6
(2) 建物	6
(3) 物品	6
(4) 処理施設	6
6 おわりに	7

- 注) 1 文中の金額及び各表中の金額は、原則として千円単位で表示し、各数値ごとに四捨五入した。ただし、一部四捨五入によらない箇所がある。
- 2 比率は、原則として小数点第2位を四捨五入し、調整のうえ表示した。
- 3 収納率とは調定額に対する収入済額の割合で、執行率とは予算現額に対する支出済額の割合である。

平成22年度広島中央環境衛生組合 一般会計歳入歳出決算状況審査意見

第1 審査の対象

平成22年度広島中央環境衛生組合一般会計歳入歳出決算

同 事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書

第2 審査の期間

平成23年10月22日

第3 審査の方法

審査は、管理者から送付された広島中央環境衛生組合一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令に準拠して作成されているかを確認し、その内容を関係諸帳簿及び証書類等と照合審査することにより実施した。また、出納検査の結果等を参考とし、必要に応じて関係職員から説明を聴取するなどにより実施した。

第4 審査の結果

平成22年度の広島中央環境衛生組合一般会計歳入歳出決算書及び附属資料は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は関係諸帳簿等と符合し、正確である事を認めた。

また、予算の執行は、おおむね適正であることを認めた。

なお、歳入歳出決算の状況及び審査意見は、次のとおりである。

1 はじめに

この決算は、平成 22 年度広島中央環境衛生組合の決算である。組合は平成 21 年 10 月 1 日に設立したため、前年度の一般会計決算額は今年度と比較して規模が小さくなっている。

2 一般会計

(1) 一般会計の概要

当年度の決算額は、予算現額 32 億 9,548 万 8 千円に対し、

歳 入 32 億 5,838 万 9 千円 (対予算収入率 98.9%)

歳 出 32 億 5,838 万 9 千円 (対予算執行率 98.9%)

で、歳入歳出差引額は 0 千円となっており、翌年度への繰越額は 0 千円、実質収支額は 0 千円となっている。これを前年度 18 億 9,914 万 6 千円と比較すると、歳入歳出ともに 13 億 5,924 万 3 千円 (71.6%) 増加している。主な要因は、平成 21 年度の期間が半年間であったことによるものである。

(2) 性質別歳出の状況

当年度の歳出を性質別に分類すると、次のとおりである。

[主要な施策の成果に関する説明書 P.4 参照]

支出済額 32 億 5,838 万 9 千円は、

義務的経費 14 億 781 万 7 千円 (構成比 43.2%)

(人件費、公債費)

投資的経費 1 億 993 万 5 千円 (構成比 3.4%)

(普通建設事業費)

その他の経費 17 億 4,063 万 7 千円 (構成比 53.4%)

(物件費、維持補修費、補助費等)

である。

3 歳入

(1) 歳入の概要

決算額は、予算現額 32 億 9,548 万 8 千円に対し、調定額 32 億 5,838 万 9 千円（対予算比 98.9%）で、収入済額は 32 億 5,838 万 9 千円（対調定比 100.0%）、不納欠損額は 0 千円（対調定比 0.0%）、収入未済額は 0 千円（対調定比 0.0%）である。

[主要な施策の成果に関する説明書 P.2 参照]

収入済額 32 億 5,838 万 9 千円は、

分担金及び負担金	28 億 9,774 万 3 千円（構成比 88.9%）
使用料及び手数料	1 億 6,665 万 9 千円（構成比 5.1%）
諸収入	1 億 1,166 万 2 千円（構成比 3.5%）
組合債	8,230 万円（構成比 2.5%）
財産収入	2 万 5 千円（構成比 0.0%）

である。

（２）款別歳入の状況

歳入の款の状況は、次のとおりである。

ア 分担金及び負担金

歳入の主なものである組合構成市町からの負担金の当年度の収入済額は 28 億 9,774 万 3 千円で、その内訳は、東広島市負担金 21 億 8,654 万 2 千円（構成比 75.5%）、竹原市負担金 4 億 3,472 万 1 千円（構成比 15.0%）及び大崎上島町負担金 2 億 7,648 万円（構成比 9.5%）である。

イ 使用料及び手数料

当年度の収入済額は 1 億 6,665 万 9 千円で、その内訳は、廃棄物処理施設等使用料 1 億 6,564 万 5 千円（構成比 99.4%）及び多目的広場施設使用料 101 万 4 千円（構成比 0.6%）である。

ウ 諸収入

当年度の収入済額は 1 億 1,166 万 2 千円で、その内訳は、有価物売

却代 8,342 万円（構成比 74.7%）、光熱水費立替収入等 43 万 2 千円（構成比 0.4%）、返還金・返納金 1 万 3 千円（構成比 0.0%）及びその他 2,779 万 7 千円（構成比 24.9%）である。

エ 組合債

当年度の収入済額は 8,230 万円で、竹原安芸津環境センター平成 21～22 年度及び平成 22～23 年度ごみ処理施設整備事業資金の借入れに係る当年度借入れ分の一般廃棄物処理事業債である。

オ 財産収入

当年度の収入済額は 2 万 5 千円で、公用車売払いによる増である。

4 歳 出

（１）歳出の概要

決算額は、予算現額 32 億 9,548 万 8 千円に対し、支出済額は 32 億 5,838 万 9 千円（執行率 98.9%）、翌年度繰越額は 0 千円（対予算比 0.0%）、不用額は 3,709 万 9 千円（対予算比 1.1%）である。

[主要な施策の成果に関する説明書 P.3 参照]

支出済額 32 億 5,838 万 9 千円は、

議	会	費	118 万 4 千円（構成比 0.0%）
総	務	費	6,007 万 4 千円（構成比 1.8%）
衛	生	費	19 億 1,199 万 5 千円（構成比 58.7%）
公	債	費	12 億 8,513 万 6 千円（構成比 39.5%）
予	備	費	0 千円（構成比 0.0%）

である。

（２）款別歳出の状況

歳出の款の状況は、次のとおりである。

ア 議会費

当年度の支出済額は 118 万 4 千円で、組合議会議員に対する報酬等である。

イ 総務費

当年度の支出済額は 6,007 万 4 千円で、その内訳は、総務管理費 5,987 万 2 千円（構成比 99.7%）及び監査委員費 20 万 2 千円（構成比 0.3%）である。主に、組合の総務管理費、監査委員費における報酬及び人件費（負担金を含む）に係る経費である。

ウ 衛生費

当年度の支出済額は 19 億 1,199 万 5 千円で、その内訳は、賀茂環境衛生センター費 8 億 519 万円 8 千円（構成比 42.1%）、賀茂環境センター費 3 億 5,434 万 2 千円（構成比 18.5%）、安芸津クリーンセンター費 6,544 万 3 千円（構成比 3.4%）、竹原安芸津環境センター費 2 億 9,382 万 4 千円（構成比 15.4%）、竹原安芸津最終処分場費 1 億 1,434 万円（構成比 6.0%）、竹原クリーンセンター費 6,536 万 9 千円（構成比 3.4%）、大崎上島環境センター費 1 億 1,110 万 8 千円（構成比 5.8%）、大崎上島クリーンセンター費 6,323 万 6 千円（構成比 3.3%）及び施設整備費 3,913 万 5 千円（2.1%）である。これは、組合構成市町の可燃ごみ、不燃ごみ、し尿の処理施設管理運営等に係る経費及び施設整備に係る経費である。

エ 公債費

当年度の支出済額は 12 億 8,513 万 6 千円で、その内訳は、元金の償還 11 億 8,666 万 8 千円（構成比 92.3%）及び利子の支払い 9,846 万 8 千円（構成比 7.7%）である。

なお、平成 22 年度の竹原安芸津環境センター可燃ごみ処理施設整備事業に充てるため、新たに 8,230 万円借入れた。

オ 予備費

当年度の予備費充当額は 0 千円である。

(3) 節別歳出の状況

節別の歳出執行状況については、前述のごとく当組合にとって当年度が初めての通年の決算であることから、前年度決算との比較を省略する。

[歳入歳出決算書 P.14～参照]

(4) 翌年度繰越額の状況

当年度における翌年度繰越額は 0 千円である。

5 財産に関する調書

財産の当年度末現在高は、次のとおりである。

[歳入歳出決算書 P.44～46 参照]

(1) 土地（建物を除く）

土地の当年度末現在高は、38 万 3,162.54 m²で、前年度末現在高に比較して増減はない。

(2) 建物

建物の当年度末現在高は、6 万 1,207.92 m²で、前年度末現在高に比較して増減はない。

(3) 物品

工事作業機器及び船舶車両に係るものの当年度末現在高は、工事作業機器 8 台及び車両 14 台で、当年度中に公用車を処分したため 1 台減少している。

(4) 処理施設

組合保有各施設に関する資料については、別紙のとおりである。

6 おわりに

当年度決算は、平成21年10月1日に設立した広島中央環境衛生組合にとって初めての通年の決算であり、6か月間の決算であった前年度決算とは単純に比較ができない。したがって、決算審査は主に結果の適否に重点をおいて行った。当組合は一般会計のみの単一会計であり、当年度の決算をみると、一般会計予算現額 32 億 9,548 万 8 千円に対し、歳入 32 億 5,838 万 9 千円、歳出 32 億 5,838 万 9 千円で、歳入歳出差引額は 0 千円となっており、翌年度への繰越額は 0 千円、実質収支額は 0 千円となっている。

以上が当年度の決算の状況であるが、組合は業務の特性から大規模な一般廃棄物処理施設を多数所有して運営しており、こうした財産については、引き続き適切な管理に努められるとともに、新施設建設に向けて、より一層住民の理解と協力が得られるよう、施策を推進されることを要望する。

また、平成 32 年度中に供用開始予定である新施設の稼動までの間、現有施設の 9 年間にわたる安定的な運営が求められており、適切な維持管理により延命化を図られるとともに、必要最小限の経費で効率的な管理運営に努められたい。

広島中央環境衛生組合一般廃棄物処理施設概要 (平成22年度末現在)

1	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	賀茂環境衛生センター (東広島市西条町上三永766-1)	ごみ焼却処理施設	昭和60年10月	75t×2/日	124,668.82 ㎡	12,084.41 ㎡
		ごみ焼却処理施設	平成13年4月	150t/日		
		し尿処理施設	昭和60年10月	210kl/日		
	保有車両(船舶車両)					保有車両(工事作業機器)
車種	取得年月	車種	取得年月		車種	取得年月
軽自動車(総務課使用)	平成9年4月	小型乗用車	平成14年5月		ショベルローダー	昭和62年7月
軽貨物自動車	平成15年5月	パワープロベスター	昭和55年7月		パワーショベル	平成13年4月

2	名称		施設		設置年月	処理能力	土地面積	建物面積	
	賀茂環境センター (東広島市黒瀬町国近427-24)		不燃性粗大ごみ処理施設		平成2年4月	40t/日	165,993.00 m ²	40,782.05 m ²	
			最終処分場		平成2年4月	-			
			最終処分場		平成18年4月	-			
			ペットボトル等処理施設		平成18年7月	22t/日			
	保有車両(船舶車両)		保有車両(工事作業機器)						
	車種	取得年月	車種	取得年月	車種	取得年月	車種	取得年月	
	軽貨物自動車	平成16年5月	ショベルローダー	平成16年8月	ホイールローダー	平成18年3月	ホイールローダー	平成18年3月	
普通貨物自動車	平成2年4月	フォークリフト	平成2年4月	フォークリフト	平成18年3月				

名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
3 竹原安芸津環境センター (竹原市吉名町2654)	ごみ焼却処理施設	平成3年4月	70t/日	13,778.91 m ²	2,932.46 m ²
保有車両(船舶車両)					
車種	取得年月	車種	取得年月		
軽貨物自動車	平成7年10月	普通貨物自動車	平成3年5月		

名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
4 竹原安芸津最終処分場 (東広島市安芸津町木谷1620-1)	最終処分場	平成7年4月	-	42,746.00 m ²	759.44 m ²
保有車両(船舶車両)		保有車両(工事作業機器)			
車種	取得年月	車種	取得年月	車種	取得年月
軽貨物自動車	平成8年4月	塵芥車	平成17年6月	パワーショベル	平成7年8月

名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
5 安芸津クリーンセンター (東広島市安芸津町木谷5676)	し尿処理施設	平成2年4月	21t/日	3,705.76 m ²	817.82 m ²

6	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	竹原クリーンセンター (竹原市福田町3891-1)	し尿処理施設	昭和62年4月	50t/日	3,440.00 m ²	1,362.70 m ²
	保有車両(船舶車両)					
	車種	取得年月				
	小型貨物自動車	平成4年5月				

7	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	大崎上島環境センター (豊田郡大崎上島町大串19-1)	ごみ焼却処理施設	平成3年4月	15t/日	14,051.41 m ²	1,193.20 m ²
	保有車両(船舶車両)					
	車種	取得年月				
	軽貨物自動車	平成20年6月				

8	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	大崎上島クリーンセンター (豊田郡大崎上島町明石869)	し尿処理施設	平成7年4月	22kl/日	9,365.57 m ²	1,275.84 m ²
	保有車両(船舶車両)					
	車種	取得年月	車種	取得年月		
	軽乗用車	平成9年4月	小型貨物自動車	平成15年4月		

9	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	沖浦古紙ストックヤード (豊田郡大崎上島町沖浦106-10)	資源ごみ収集施設	平成18年4月	-	- m ² ※大崎上島町所有地	- m ² ※大崎上島町所有建物

10	名称	施設	設置年月	処理能力	土地面積	建物面積
	旧大崎上島ごみ処理施設跡 (豊田郡大崎上島町東野峯広4080-1)	-	-	-	5,413.07 m ²	- m ²

